

# 徳川四天王筆頭

# 酒井 忠次

徳川家康 を支えた  
織田信長 も認めた  
豊臣秀吉 が欲した

国宝 太刀 銘 信房作(酒井忠次所用) 当館蔵

武骨な男

小牧長久手合戦図屏風(部分) 岡崎市蔵

2022  
4.14 Thu  
~5.29 Sun  
会期中無休

山形県指定有形文化財  
朱塗黒糸威二枚胴具足(酒井忠次所用) 当館蔵

開館時間 午前9時~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)  
入館料 一般800円/高大生400円  
/小中生300円(各種割引有)  
主催 公益財団法人 致道博物館  
共催 山形県・鶴岡市教育委員会  
(公財)山形県生涯学習文化財団

致道博物館  
CHIDO MUSEUM



〒997-0036  
山形県鶴岡市家中新町10-18  
Tel.0235-22-1199

# 酒井家庄内入部 400 年記念特別展【第 1 部】

## 徳川四天王筆頭 酒井忠次

庄内藩主酒井家が庄内に入部して400年となる記念の年。本年は5つの特別展を開催します。第1部では、酒井家興隆の礎を築いた初代酒井忠次の事績を紹介します。

忠次は、数々の戦功を挙げ、徳川家康の立身出世を支えました。時には織田信長との外交官を務め、豊臣秀吉にも高い評価を受けています。本展では、古文書や歴史資料から徳川家重臣としての功績を振り返り、織田信長や徳川家康から拝領した国宝の太刀2振「真光」「信房作」をはじめ、貴重な美術工芸品などを紹介します。

【主な出品】 ※所蔵表記のないものは当館蔵

刀 剣: 国宝 太刀 銘 信房作、国宝 太刀 銘 真光

鎗 銘 秋広作/主 本多中務大輔忠勝所持(岡崎市蔵)

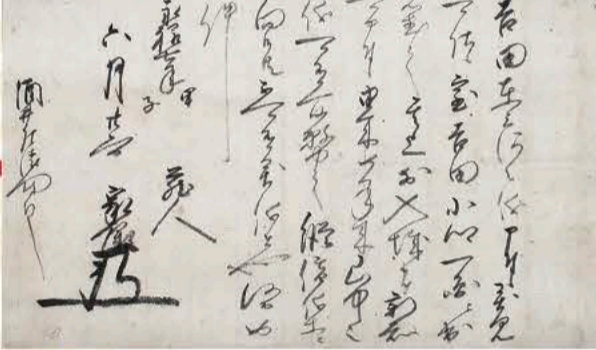
古文書: 今川義元判物(満性寺蔵)、豊臣秀吉印判状

工芸品: 重要文化財 色々威胴丸、金梨子地桐葵紋散懸盤 etc

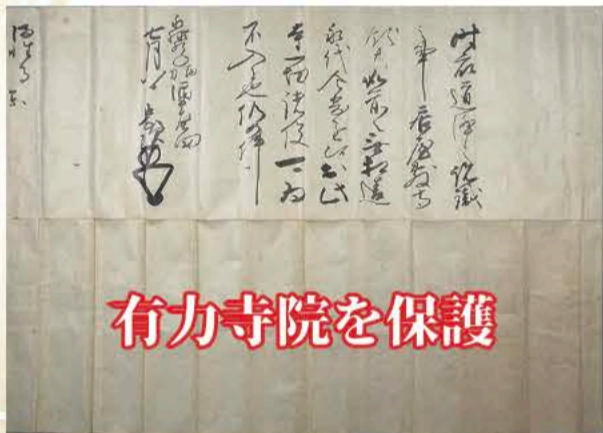
酒井忠次肖像(部分) 個人蔵



### 忠次を東三河のリーダーに抜擢

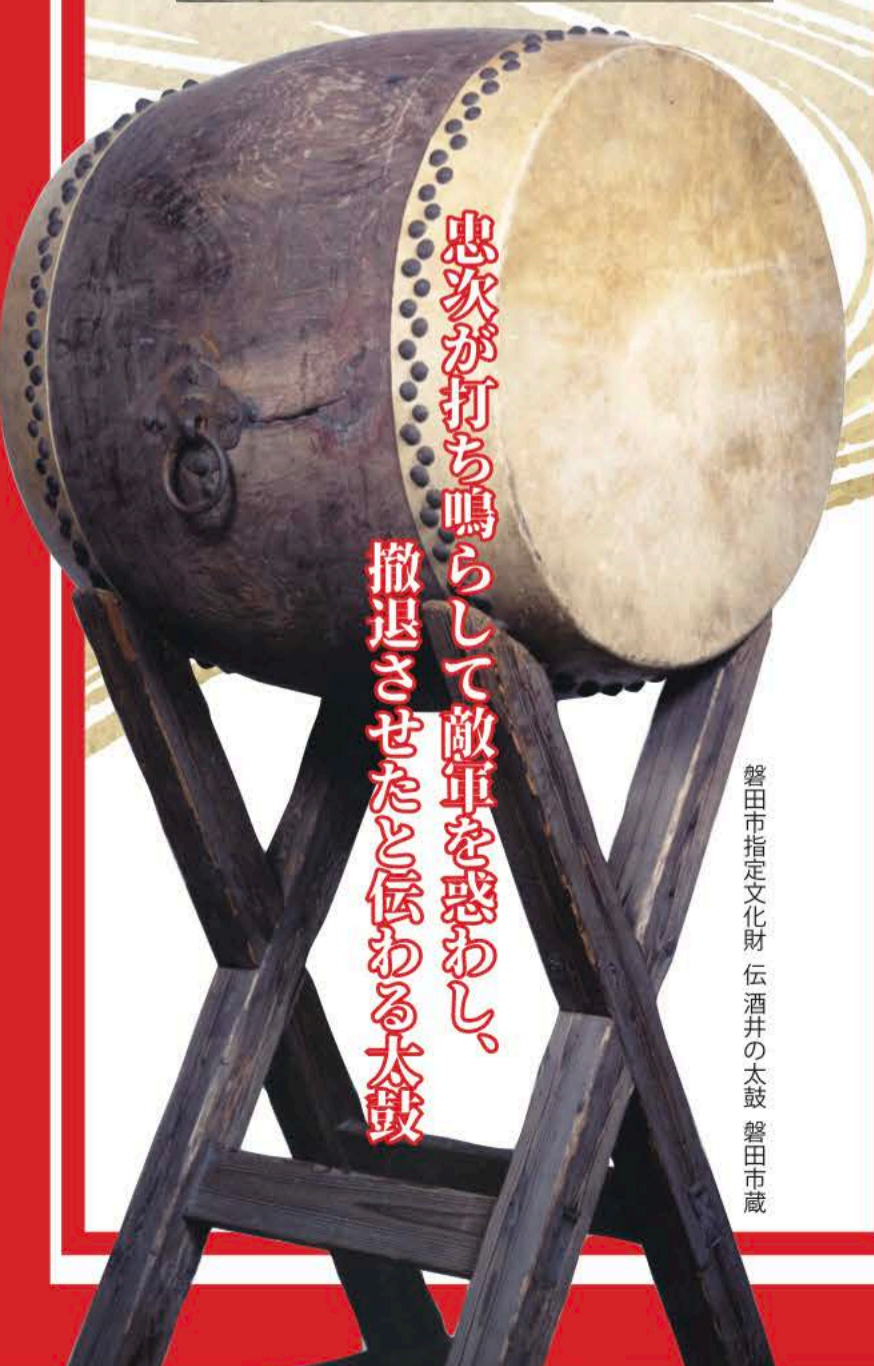


徳川家康判物(永禄7年) 当館蔵



酒井忠次寄進状(永禄9年) 満性寺蔵

### 有力寺院を保護



忠次が打ち鳴らして敵軍を惑わし、撤退させたといわれる太鼓

磐田市指定文化財 伝酒井の太鼓 磐田市蔵



### 小牧長久手合戦の様子を描写

小牧長久手合戦図屏風 岡崎市蔵

### 学芸員によるギャラリートーク

4月23日(土)/5月14日(土) 各日14:00~15:00

要申込み、先着30名 ※致道博物館まで(☎0235-22-1199)

### 400年記念 連携企画

### 酒井家庄内入部400年記念 歴史シンポジウム 酒井家草創 ~庄内藩主への道程~

- 日 時: 5月7日(土)13:00~17:00
- 会 場: 荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館、馬場町11-61)
- 定 員: 400名(先着順)
- 内 容: 松平一族と三河の酒井家

要申込み  
入場無料

平野 明夫(國學院大學兼任講師)  
戦国時代の東三河と酒井忠次  
山田 邦明(愛知大学文学部教授)  
「松平家忠日記」にみる酒井忠次  
久保田 昌希(駒澤大学名誉教授)  
酒井家次の立場

柴 裕之(東洋大学非常勤講師)  
徳川幕府下の酒井忠勝  
小川 雄(日本大学文理学部准教授)  
◎パネルディスカッション(質疑含む)

- 主 催: 酒井家庄内入部400年記念事業実行委員会 鶴岡市郷土資料館

- 申込み: 400年記念実行委員会HP申込みフォーム 鶴岡市教育委員会社会教育課

☎: 0235-57-4868 / Fax: 0235-57-4886  
Mail: skyouiku@city.tsuruoka.yamagata.jp  
鶴岡市郷土資料館 ☎: 0235-25-5014

申込みフォーム



もとは家康の父・広忠の所用品  
迫る猪を切り倒し、拝領した刀



刀 銘 正真裏金象嵌猪切 岡崎市蔵